

恒例の三支部合同研修会盛大に開催！



中央支部 外山講師

毎年この時期恒例となった三支部合同の研修会が、1月25日に城彩苑で盛大に開催されました。中央支部の若手を代表して外山会員が今話題の民泊・旅館業をテーマに講演。一方、北西支部からはドローンで活躍の佐藤会員が多彩な活動に取り組んできた経験と未来を見据えた行政書士の今後の在り方に触れる有意義な講演を行い、参加した会員は高い関心を寄せ聴き入っていました。



北西支部 佐藤講師



山内会員の開会の辞



講演に聴き入る会員



研修会場の全体模様



木下会員の閉会の辞



司会進行の廣野会員

研修の後は交流懇親会



乾杯は日高会員



中締めは平川会員

熊本市空き家相談窓口の開設

熊本市では空き家対策の担い手強化・連携モデル事業の取組みで、昨年末から相談窓口を開設し、各地区の区役所や公民館で相談会が開催されました。熊本県行政書士会も他士業と共に相談窓口支援を行いました。

中央支部総会のお知らせ

日時：4月19日（金）
場所：パレオ（第7会議室）
時間：15：00～

あなたの街の「行テラス」スタートします！



日行連では、今年度の行政書士記念日の2月22日に行政手続きに関する総合相談窓口として「行テラス」事業をスタートさせることとなったようです。

目的は、行政書士が行政手続きの円滑な推進と適正手続きの保障に寄与し、国民の権利の擁護、暮らしと事業における権利の実現、権利利益の救済の関する支援と利便の促進を図るためという事で、「行政書士総合相談窓口」として開設するとされています。

編集後記 昨年10月に平井科学技術相が「来年の通常国会に提出する」と発表したのが「デジタルファースト法案」で、上記の研修でも話がありました。この法案が実現すれば、様々な業態が変化し、AI技術の進展と相まって、我々行政書士の仕事も9割以上がなくなるという。代表的なデジタルファーストといえば業務のペーパーレス化。業務自動化で作業効率がアップし、ビジネス社会のデジタル化で変革の未来が待っています。